

## 第78回 山陽新聞賞贈呈式



## 第78回山陽新聞賞・奨励賞

# 喜びの受賞者

8日に岡山市内で開かれた第78回山陽新聞賞の贈呈式。文化功労3人、社会、教育、産業功労各2人、学術功労1人の計10人と、山陽新聞奨励賞の社会部門2団体の代表者がそれぞれの歩みを振り返りながら喜びを語り、さらなる精進を誓った。(1面関連)

川崎医科大学長

教育功労

福永 仁夫さん(75) 倉敷市松島



## 心癒やす良医を

大学創設者の川崎祐宣先生が1971年に受賞されたのと同じ教育功労を、創立50周年の節目の年にいただけるのは夢にも思っておらず、非常に感慨深いです。本学が大学教育に力を入れていることが評価されたのだと受け止めています。

本学は医学教育の新しいシステムや施設を導入していますが、最も重視しているのは医の心を持った良医を養成することです。先端技術や科学としての医学で病を治し、謙虚さと敬意を持って患者さんの心を癒やす。そういう気持ちを持った良医をこれからも育て、岡山県の発展のために尽くしていきます。